

1.火山

目標時間
25分

- (1) 地下にある岩石が高温のためどろどろにとけた物質。
- (2) (1)が地表に噴き出す現象。
- (3) (1)からでた気体。
- (4) (2)のときにふき出された、マグマがもとになつてできた物質。
- (5) 火山のねばりけと噴火や色の違いについて下の①～⑨に答えよ。

1 火山

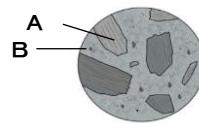
	ドーム状型	円錐型	傾斜がゆるやかな形
火山の形			
ねばりけ	①	中間	②
色	③	中間	④
噴火のようす	⑤	中間	⑥
例	⑦	⑧	⑨

- (6) 火山灰や岩石にふくまれる粒。
- (7) 火山灰や岩石にふくまれるおもな鉱物とその特徴について次の空欄をうめよ。

2 鉱物の種類

名称	① 鉱物		② 鉱物					
	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	
形	不規則	柱状・短冊状	板状・六角形	長い柱状・針状	短い柱状・短冊状	丸みのある短い柱状	不規則	
色	無色・白色	無色～白色～うす桃色	黒色～かっ赤	こい緑色～黒色	緑色～かっ色	黄緑色～かっ色	黒色	

- (8) マグマが冷え固まった岩石。
- (9) 噴火のときに流れ出たマグマが地表や地表近くで急速に冷え固まってできた岩石(溶岩)。
- (10) マグマが地下でゆっくりと冷え固まってできた岩石(溶岩)。
- (11) (8)で大きな鉱物が粒のよく見えない部分に散らばってみえる組織。
- (12) (8)で大きな鉱物がきっちりと組み合わさっている組織。
- (13) 大きな鉱物の結晶。図のAの部分。
- (14) ごく小さな鉱物の集まりやガラス質の部分。図のBの部分。
- (15) 火成岩の種類と鉱物の割合による色のちがいについて空欄をうめよ。



3 火成岩の種類とつくり

種類	岩石			組織	でき方
深成岩	①	②	③	④	⑤
火山岩	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
色	⑪	中間	⑫	—	—

- (16) なぜ白っぽい岩石になるのか。
- (17) なぜ黒っぽい岩石になるのか。

マグマ

噴火

火山ガス

火山噴出物

(5)① 強い

② 弱い

③ 白っぽい

④ 黒っぽい

⑤ 激しい

⑥ おだやか

⑦ 有珠山・雲仙普賢岳

⑧ 桜島・富士山

⑨ マウナロア・キラウエア

鉱物

(7)① 無色鉱物

② 有色鉱物

③ セキエイ

④ チョウ石

⑤ クロウンモ

⑥ カクセン石

⑦ キ石

⑧ カンラン石

⑨ 磁鉄鉱

火成岩

火山岩

深成岩

斑状組織

等粒状組織

斑晶

石基

(15)① 花こう岩

② 閃りよく岩

③ 斑れい岩

④ 等粒状組織

⑤ 地下深いところで、ゆっくり冷え固まつてできる。

⑥ 流紋岩

⑦ 安山岩

⑧ 玄武岩

⑨ 斑状組織

⑩ 地表付近で、急速に冷え固まつてできる。

⑪ 白っぽい

⑫ 黒っぽい

無色鉱物の割合が多いため。

有色鉱物の割合が多いため。

日付	1回目
----	-----

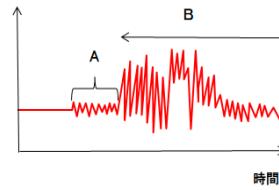
日付	2回目
----	-----

日付	3回目
----	-----



地震

- (1) いろいろな原因で地下の岩石には力が加わり、ゆがみが生じる。岩石がこの力に耐えきらなくなると、破壊され、岩盤がずれること。
- (2) (1)が始まった地下の点。
- (3) (2)の真上の地表の点。
- (4) 海底で地震が起こると()が発生する。
- (5) 規模が大きい地震が起り、土地が急に盛り上がること。
- (6) 規模の大きい地震が起り、土地が急に沈むこと。
- (7) 地震が起ったときの小さな揺れ。図のA。
- (8) (7)の後に続く大きな揺れ。図のB。
- (9) (7)の速い波。
- (10) (8)の遅い波。
- (11) (7)と(8)の波がどくまでの時間の差。
- (12) 地震によるある地点での地面の揺れの程度。
- (13) 地震の規模を表す単位。
- (14) 日本付近で震源が深いのは、太平洋側か日本海側か。
- (15) 地球の表面にある十数枚のかたい板。
- (16) (①)のプレートが(②)のプレートの下に沈み込んでいる。



地震

震源

震央

津波

隆起

沈降

初期微動

主要動

P波

S波

初期微動継続時間

震度

マグニチュード

日本海側

プレート

海、陸

日付	1回目
----	-----

日付	2回目
----	-----

日付	3回目
----	-----



- (1) かけや道路のわきなど、地層が地表面に現れているところ。
- (2) 地表の岩石が長い間に気温の変化や水のはたらきなどによって、表面からぼろぼろにくずれること。
- (3) 風や流水のはたらきによって岩石が削られること。
- (4) 流水が、川の上流で削りとった土砂を下流へ運ぶこと。
- (5) 横からおす力や横に引っぱる力がはたらいて、地層が切れてずれることによってできたくいちがい。
- (6) 地層に力がはたらいて、おしつけられたもの。
- (7) 機械で大地に穴を掘って地層の試料を取り出す方法。
- (8) 目印となる層。
- (9) 海底に湖底に積もったれき・砂・泥などが長い間にすき間につまり、固まった岩石。
- (10) (9)の中で粒の直径が2mm以上のもの。
- (11) (9)の中で粒の直径が2~0.06mmのもの。
- (12) (9)の中で粒の直径が0.06mm以下のもの。
- (13) (9)の中で軽石などの火山岩のかけらを多くふくもの。
- (14) (9)の中で生物の死がいなどが堆積し、うすい塩酸を加えると二酸化炭素が発生するもの。
- (15) (9)の中で生物の死がいなどが堆積し、うすい塩酸を加えても気体が発生しないもの。
- (16) れき岩がふくまれる地層が観察されたことから、どのような場所に堆積したとわかるか。
- (17) 砂岩がふくまれる地層が観察されたことから、どのような場所に堆積したとわかるか。
- (18) 泥岩がふくまれる地層が観察されたことから、どのような場所に堆積したとわかるか。
- (19) 厚い凝灰岩がふくまれる地層が観察されたことから、どのような場所に堆積したとわかるか。
- (20) 地層が堆積した当時の環境を示す化石。
- (21) サンゴの化石が見つかったことから、地層が堆積した当時の環境はどうだったと考えられるか。
- (22) シジミの化石が見つかったことから、地層が堆積した当時の環境はどうだったと考えられるか。
- (23) ブナの化石が見つかったことから、地層が堆積した当時の環境はどうだったと考えられるか。
- (24) 地層が堆積した当時の時代を示す化石。
- (25) 古生代の化石。(2つ)
- (26) 中生代の化石。(2つ)
- (27) 新生代の化石。(2つ)

露頭

風化

侵食

運搬

断層

しゅう曲

ボーリング

かぎ層

堆積岩

れき岩

砂岩

泥岩

凝灰岩

石灰岩

チャート

河口付近

沖

(17)よりさらに沖

火山が噴火した場所

示相化石

浅くて暖かい海

湖や河口

陸

示準化石

フズリナ、サンヨウチュウ

アンモナイト、ティラノサウルス

ビカリア、ナウマンゾウ

日付

1回目

日付

2回目

日付

3回目